



和だより

弟子屈町立和琴小学校

11月30日 発行者 校長 渥美清孝

～学校と家庭と地域で子育てする和琴小～

■学校教育目標

よく考え正しく判断できる子 (知)

強い心と体でやり抜く子 (体)

優しい心で助け合う子 (徳)

自己肯定感

校長 渥美清孝

10月29日(土)に開催いたしました学習発表会について、保護者の皆様におかれましては、温かい御理解、沢山の御協力を戴きました。また、実施後のアンケートにも、子どもたちの頑張りに対する高い評価を戴き、本当に有難うございました。

子どもたちの堂々とした発表の姿に私自身が、強く胸を打たれました。同時にどうしてこのような素晴らしさを子どもたちが発揮できているのか、いつも考えています。

おそらく、小規模校という本校の特性が影響しているのだと思っています。本校では、日頃から誰一人「お客さん」がおらず、一人一人が自分のやるべきことをしっかりと行いながら生活を送っています。

授業中は自分で解決しなければならない問題ばかりで、発表の機会も多いです。係活動や委員会活動も人任せにすることはできません。誰一人欠くことができない大切な存在として活躍の場があります。

このように「みんなが主役」という学校生活を送っていることが、発表会での前向きな姿につながっているのではないのでしょうか。

緊張しながらも、一生懸命発表し、精一杯の姿を保護者の皆様に、見てもらうという経験を通して、子どもたちは自己肯定感を高めているようにも感じます。

自己肯定感とは、「自分の存在そのものを認める感覚」であり、「ありのままの自分をかけがえのない存在として肯定的、好意的に受け止めることができる感覚」のことです。

自分の周りの人から認められる経験を通して、人は自分を認めることができるようになっていきます。

そしてこの感覚が、生きていく上で大変重要と言われる。自己肯定感とは、人間関係や仕事、自己実現や健康面など、自分の人生を豊かで満足のいくものに感じられるかどうかを左右し、幸福に大きく影響すると言われるからです。

当然ながら、生まれたばかりの乳児に自己肯定感が高いも低いもありません。自己を認識するのは1歳から2歳とされています。生まれもっての資質も多少ありますが、むしろ、自分の育った環境や周囲の大人たちの言動によって、自己肯定感が高くなったり、低くなったりするようです。

このように考えると大人の関わり方・声かけはたいせつですね。できれば、このことを常に意識して、子どもと向き合っていきたいものです。

本校が目指す子どもの姿は、「カルデラの大地に学び、自らの力で未来を切り拓き、心豊かにたくましく生きる子」です。

この「未来を切り拓き、心豊かにたくましく生きる」ための力の源は、自己肯定感なのだと思います。

コロナ禍ではありましたが、感染症対策を万全にしながらも、できることは積極的に学習発表会に臨みました。この取組における成果を今後の教育活動につなげてまいります。

<12月の行事> 下校時刻は、前半が5時間・後半が6時間

日	曜	行 事	下校時刻	給食
1	木	安全点検日 図書館バス	14:00	○
2	金	児童委員会	14:00 15:20	○
3	土	週休日		×
4	日	週休日		×
5	月		14:00 14:55	○
6	火	ALT	14:00 14:55	○
7	水	全校集会 町学力検査(全)	14:00	○
8	木	町学力検査(中・高)	14:00 14:55	○
9	金	参観日 保護者面談 学校運営協議会(参観) ALT	14:00	○
10	土	週休日		×
11	日	週休日		×
12	月	英検 ESG(6年)	14:00 14:55	○
13	火	ALT	14:00 14:55	○
14	水	アイヌ文化体験教室	14:00	○
15	木	図書館バス	14:00 14:55	○
16	金	演劇鑑賞	14:00 14:55	○
17	土	週休日		×
18	日	週休日		×
19	月	学校評価アンケートべ切	14:00 14:55	○
20	火	人権教室 ALT	14:00 14:55	○
21	水	読み聞かせ	14:00	○
22	木	大掃除	14:00 14:55	○
23	金	2学期終業式 4時間授業	12:20	×
24	土	週休日 冬季休業日(~1/15)		
25	日	週休日		
26	月			
27	火			
28	水	学校閉庁日 12/29(木)~1/3(火)		
29	木	【緊急連絡先】		
30	金	弟子屈町教育委員会		
31	土	015-482-2945		

※昨今の状況から予定が変更になる場合がございます。ご了承ください。

11月の和っ子

■明るく 前向きに 自信を持って表現しよう！

～和琴小学校開校 90 周年記念 学習発表会～

10月29日（土）に学習発表会を行いました。今年度は開校 90 周年ということで、広く地域に参観を呼びかけるとともに、来賓に教育委員会、自治会三役、学校運営協議会委員をお招きして実施しました。

発表のスタートは1年生の「はじめのことば」です。4人の元気いっばいの挨拶が体育館に響き渡りました。



1・2年生の発表は「ブレーメンの音楽隊」です。劇中の振り付けは、すべて子どもたちが考え、話し合っ

て決めました。音楽の時間に学習した器楽も取り入れて、とても楽しい演目になりました。5人の心が通じ合った演技や演奏が大変すばらしかったです。

3年生の発表は「パフ」です。今年初めて学習したリコーダーの演奏でしたが、最後まできれいな音色をお客さんに届けてくれました。演奏前の挨拶も大きな声で大変立派でした。



3・5・6年生は「三びきの子じか」です。脚本を児童が担当し、どんな発表にするか自分たちで考え、話し合いをしながら進めてきました。音楽の時間に学習した合唱と器楽、オリジナルのキッチンダンスも取り入れ、4人の「自分たちで学習発表会を作るんだ」という思いのこもった演目となりました。

全校合唱では、「世界じゅうの子どもたちが」「音楽のおくりもの」を披露しました。低中学年の元気な歌声と高学年のきれいな歌声が融合したすばらしい合唱になりました。

今年の学習発表会は、子どもたち一人一人がそれぞれの学年でいろいろなことにチャレンジし、練習を重ね、学校全体でつくりあげました。スローガンにもある通り、明るく前向きで、自信に満ちあふれた学習発表会になりました。

いじめアンケート結果

10月下旬に、今年度2回目の「いじめ把握のアンケート」を実施しました。結果は以下の通りです。

4月から今までに、仲間はずれ、無視、たたか れたりたりなどしていやな思いをした	0人
友達がいやな思いをしているのを見たり、聞い たりした	0人

本校では、「いじめ防止基本方針」に基づき、いじめを生まない土壌づくりと、いじめの早期発見に努めております。また、子どもたち自身が「いじめについて考える機会を設け、「いじめはいけない」「友達とよい人間関係を築く」といった心を育てていきたいと考えております。

全職員が一丸となり、本校に通うすべての児童が、安心して充実した学校生活を送ることができるよう取り組んでいきます。なお、お子さまの様子で気になることなどある時は、気兼ねなく学校へご連絡くださいますようお願いいたします。

よろしく願います ～スクールサポートスタッフ～

スクールサポートスタッフの坪井裕美子さんが、8日に着任いたしました。教員の業務を援助する特別業務職員として本校に勤務します。

学校からの連絡に関わって、坪井さんからご家庭にお電話をさせていただくこともありますので、どうぞよろしく願います。

お待ちしております ～アイヌ文化体験学習 12/14～

今年は、屈斜路のアイヌコタンより武田千鶴様ほか5名の方を講師としてお迎えし、アイヌの伝統的な踊りを教えていただき、ムックリの演奏と踊りを披露していただきます。保護者の方も、ぜひこの機会に参加していただき、一緒に活動いただければと思います。

和琴小ホームページ <http://163.44.3.160/app-def/S-102/washou/>

和琴小学校の取り組みや児童の活躍等を随時紹介していきます。

PTA や地域の話も掲載してありますので、ご一読のほど、よろしく願います。

